

未来への扉を開こう

*Yata  
Branch*

平成30年度 学校案内

今治明德高等学校 矢田分校

Yata Branch High School Guide

# Open the door.

扉の向こうで、新しい自分が待っている。

さあ、踏み出そう。



今治明德高等学校矢田分校 校長  
濱元 一馬

## 「志を持って、気力を養え、知識を磨け、実行せよ」

本校は、中国の古典『大学』の冒頭の「大学ノ道ハ、明德ヲ明ラカニスルニ在リ、民ヲ新ニスルニ在リ、至善ニ止マルニ在リ」の教えを建学の精神として、明治39年の創立以来幾多の変遷を重ね、まさに激動の明治・大正・昭和・平成の4代にわたり、教育を貴ぶ地域の風潮に支えられ、今日まで営々と発展してまいりました。



## 建学の精神

「大学ノ道ハ、明德ヲ明ラカニスルニ在リ、民ヲ新ニスルニ在リ、至善ニ止マルニ在リ」  
中国の古典『大学』より

### 明德の精神

- 一. 明德の実践
- 一. 明德を愛する心の育成
- 一. 国際人としての近代的素養の修得

## 矢田分校の特色

今治明德高等学校矢田分校は大学進学を目的とする学校です。大学進学というはっきりした目標をもった生徒に、基礎・基本である学力、学習方法などを指導し、志望達成のための力を養いながら、同時に一人ひとりの特性を伸ばし、将来、社会に役立つ人間を養成することを目的とします。

### 教育目標

- 1 自由闊達な精神の育成…大らかな心を持ち、意欲的に学びゆく精神の育成
- 2 自主自律の精神の育成…高い志を持ち、社会に貢献しようとする精神の育成
- 3 切磋琢磨する精神の育成…他人を尊重し、共に学業に励みゆく精神の育成

### 進学の実践指針

- 1 進学環境の整備
- 2 質の高い授業の実践
- 3 面倒見のよい指導
- 4 強い進学意識の養成

# future.

ここから始まる君だけの物語。

広い視野をもつこと、

ゆるぎない軸をもつこと。

この場所で学ぶことは単なる知識ではない。

ここで学び感じたことすべてが、

あなたの身体となり、宝となる。

そして、夢に向かって飛び立つ翼となるだろう。


立ちどころ壁を自分の限界にするのか、

それとも、壁を壊してその先の景色を見るのか。

ここからはじまる未来に限界はない。

さあ、思い描く未来へ。





# 計画的にかつ、 独創的に学ぶ3年間。

少人数制のクラス編成で、より深く学べる指導体制。  
3年後の自分に向かって日々前進。

# 矢田の Curriculum 学び。

入学してから3年間で学習する教科や科目などを計画し、まとめたものをカリキュラム（教育課程）と呼びます。

各学年で1週間単位で学習する、授業時間及びその種類を載せております。これを見ると自分が3年間で学習する教科や科目が一目でわかるようになっています。矢田分校独自の斬新なカリキュラムに沿って日々努力を積み重ねれば学力向上は間違いありません。

## カリキュラム(教育課程)

3年間に履修する  
教科・科目

1年次	2年次		3年次
	理系	文系	
国語総合 5	現代文B 2	現代文B 3	現代文B 3
	古典B 2		古典B 3
現代社会 2	世界史A/ 日本史A 2	古典B 3	
	世界史B/ 日本史B 3	世界史A/ 日本史A 2	世界史B/日本史B 3
数学Ⅰ 3		世界史B/ 日本史B 3	数学Ⅲ/数学Ⅱ/ 現代文B 2
数学Ⅱ 2	数学Ⅱ 2		数学Ⅲ/数学B/ 英語表現Ⅱ 2
	数学Ⅲ 2	数学Ⅱ 3	
数学A 2		数学B 2	数学Ⅲ/政治経済 3
生物基礎 2	数学B 2		
	化学 2	化学 2	化学基礎/化学/ 地歴演習 3
化学基礎 2			
	物理基礎 3	地学基礎 2	生物基礎/生物/ 物理 3
体育 2		生物 2	
保健 1	物理/生物 3		体育 3
音楽Ⅰ 1		体育 2	
	体育 2	保健 1	音楽Ⅰ 1
コミュニケーション 英語Ⅰ 4	保健 1		
	コミュニケーション 英語Ⅱ 4	コミュニケーション 英語Ⅱ 4	英語表現Ⅱ 2
英語表現Ⅰ 2			
家庭基礎 2		英語表現Ⅱ 3	コミュニケーション 英語Ⅲ 4
	英語表現Ⅱ 2		
社会と情報 2			
総合的な学習の時間 1	総合的な学習の時間 1		総合的な学習の時間 1
HR活動 1	HR活動 1		HR活動 1

※小論文講座は隔週土曜日に行っています。

## 充実した学習環境

- ・全教室冷暖房完備
- ・1クラス30人程度までの少人数クラス編成による指導
- ・豊富な学習時間  
隔週土曜日の授業と平日8限目の特別課外  
長期休暇中の課外授業

## 特色ある教育内容

- ①生徒個人の学習進度に合わせたきめ細かな指導  
プロジェクトA: (放課後、8時間目)  
各教科の成績上位者を対象としたハイレベルな授業  
フォローアップ講座: (テスト発表期間中)  
学習習慣を正しく身につけ、基本から復習する時間の設定
- ②すべての教科の基となる国語の学習システム  
「論理エンジン」の導入(詳しくはP07参照)
- ③各種検定試験講座(検定前に5~8回程度の講座を開講)  
英語検定・漢字検定・数学検定など各種検定の受験を奨励し、合格を目指す(英語検定についてはP07参照)
- ④「学びエイド」開始(詳しくはP08参照)
- ⑤3年間の土曜授業による「小論文講座」
- ⑥3年間の総合的な学習時間における「進路研究」の実施
- ⑦生徒対象セミナー(講演会)・大学出張講座(愛媛大学教員等)  
各方面で活躍している一流の社会人に仕事や生きがい、夢などについて語っていただき、生徒のモチベーションアップにつなげる  
2014年 白石康次郎(海洋冒険家)  
2016年 池間哲郎(アジアチャイルドサポート代表理事)  
2017年 白駒妃登美(歴史研究者)
- ⑧1年生全員参加2年生希望者による「大学オープンキャンパスツアー」人気大学を実際に見学して肌で感じ、学習意欲につなげていく企画です(同志社大学・立命館大学・広島大学・岡山大学等)

# Plan [学力向上アクションプラン]

## Action Plan

### ■英語のヤタブン 英語検定「ブリティッシュカウンシル駐日代表賞(団体)」受賞

#### 【一人ひとりのチャレンジの積み重ねの成果】

以前から矢田分校は英語教育に力を入れており生徒は英語検定の各級に多数挑戦しています。

今年度は英検の取得率(英検取得者数÷在校生徒数)が最も高かった団体に贈られるブリティッシュカウンシル駐日代表賞(団体の部)を受賞しました。(これは全国で中学・高校が14900校ある中で、毎年6校しか表彰されません。)

現在、在校生では英検準2級合格者は38名。2級合格者は12名で、準1級に2名挑戦しています。

矢田分校では英語検定2級合格者50%以上、準2級合格者80%を目指しています。

また、英語力の基となる単語・熟語の語彙数をアップするため、2学期、3学期には矢田分校全体で「単語王・熟語王決定戦」を行います。



ブリティッシュカウンシル駐日代表賞



英語検定2級合格者(在校生)

### ■論理エンジン

#### 【「論理力」は全ての教科の土台であり、生涯の武器になり得る力】

論理エンジンは決して単なる国語の教材ではありません。日本語の規則に着目した画期的な論理的思考力養成システムです。

論理とは、つきつめれば言葉の使い方であるともいえます。したがって、理解するだけでなく、習熟するまでトレーニングを積み重ねなければ、期待した効果を得ることは難しくなります。そのために、「論理エンジン」ではスパイラル方式と呼ばれる特徴的な反復学習システムを採用しました。

レベル1から順次トレーニングを積み重ねることで、徐々に生きるための武器となる高度な「論理力」を獲得できます。その「論理力」が、数学や英語をはじめとする全ての教科の学力アップにつながります。

このプログラムは全国の私立有名進学校が多数採用していて、本校は四国や愛媛県の中でも最初に採用した学校です。下記の生徒の感想のように、きっとあなたの「論理力」も飛躍的に向上するでしょう。

「論理エンジン」を学び始めた頃は、主語や述語の関係や3行程度の文の要点探しなどの単純な問題ばかりで、複雑な大学入試問題に対応できるのだろうか、と私は疑問に思っていました。しかし、解いてみると基本的な問題ですらひっかかるのです。私は今まで文章の表面だけをなぞり、その本質に気づいていなかったことを思い知らされました。聞いたこともない言葉に惑わされ、複雑に思える大学入試問題でも、余分なものを取り除いた残りは意外にもシンプルな文章でした。「論理エンジン」で文章読解を訓練したからこそ、このような大切なことに気付いたのです。(卒業生・文系)

私は国語が苦手な人で、文章の内容を理解する方法がわかりませんでした。しかし、「論理エンジン」で問題を解くうちに、少しずつ文章読解力の向上を実感できるようになりました。例えば、評論文ではイコールの関係や対比の関係を把握することによって、話題の中心や筆者の主張などを理解するスピードがアップしました。また、小説では登場人物を含めた要点を書き出してから解くことによって、心理変化の問題や人物像把握の問題などがスムーズに解けるようになったのです。「論理エンジン」はレベル別に問題が構成されていますので、私が今まで使用した問題集の中で最も効果的に学習できる教材だと感じています。(在校生・理系)

## ■ 学びエイドとの提携

【今年度夏から矢田分校は「学びエイド」と提携します】

「学びエイド」とは、格安な月額利用料で日本のトップ級講師の講義がスマホ・タブレット端末で選り放題・見放題の携帯電話等でのオンライン予備校です。また、講義動画はすべて見放題です。(倍速再生機能あり)  
 元東進ハイスクール英語講師でドラゴン桜の英語の教師のモデルでもありました廣政愁一氏が作り上げました。

学びエイドと学校が連携し、学習履歴を分析することで、生徒にリアルタイムに指導することができ、効率的に学習することができます。

「学びエイド6つのポイント」	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 日本のトップ講師の講義を受けられる 地域間、経済間の教育格差をなくすることができる</li> <li>② 「1コマ5分」で効率的に学べる 時間と場所を選ばない超効率的な学び ・「充実した学習内容」と「生徒の集中力」を両立 ・生徒の集中力が持続する。通学時などの“すきま時間”にも使える。 ・必要な所だけをピンポイントで見られる</li> <li>③ 自分のスマホで快適に操作できる ・時間と場所を選ばない</li> <li>④ 受験勉強だけでなく定期試験にも対応できる ・参考書としての機能あり(有名教材にもリンクしている) ・ピンポイントで学習できる 例:関係代名詞、フロイト等</li> <li>⑤ 動画コンテンツは日々増え続ける ・講師が画面に出てこない「顔の見えない授業」。画面を黒板とする。 顔は出さず声だけで解説する講師による差が出にくい その分、板書と解説に集中できる 単位ごとに理解度を確認できる「たしかめエイド」</li> <li>⑥ 学びエイドと学校との連携により、生徒たちとともに工夫しながら、「PDCA(プラン・ドゥー・チェック・アウト)」を実践していく</li> </ul>
----------------	---

## 今治明德高等学校矢田分校は「2020年度大学入試新制度」にむけて始動しています。

今までの知識偏重型の教育を改め、急速なグローバル化をはじめとする社会の変化に対応できる人材を育てることを目的として、高等教育、大学教育、大学入学者選抜の一体的な改革がついに始まります。

### 【本校での対策】

#### ① アクティブラーニング

教員と生徒が意思疎通を図りつつ、一緒になって相互に刺激を与えながら、主体的に問題を発見して、答えを見いだしていく能動的学習を積極的に取り入れています。

#### ② 英語における民間試験の取得奨励

コミュニケーション能力を育成し「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能をバランスよく育成することを目指して、積極的に英語検定の取得を奨励しています。

#### ③ 大学入試新制度の保護者対象講演会並びに教員による指導内容検討会の実施

大学入試新制度に関する情報をいち早く入手して、保護者にも提供するとともにそれに応じた指導を導入しています。

# 学び VOICE

## Message

これから始まる3年間の高校生活へ、先輩たちからのメッセージ。

毛利 有沙

1年生  
(桜井中学出身)



効率の良い学習方法。

少人数クラスなので、分からない所はいつでも先生方に質問ができ、苦手を作らずに授業に取り組んでいます。そのため自分の目標にあった学習方法を計画的にすすめることができます。

寺戸 史香

2年生  
(今治明德中学出身)



自分の『実現したい目標』へ。

早い時期からオープンキャンパスへの参加や、大学調べをすることで自分のやりたいことを自ら見つけ出します。また、それぞれの生徒にあった勉強を教えてください。そのお陰で私は少しずつ『実現したい目標』に近づいています。

品川 眞一郎

3年生  
(桜井中学出身)



ニーズに合った学習環境。

矢田分校では受験を意識した学習指導や学校行事が行われています。少人数制を活かし、個別指導や英検などの各種検定試験の対策も受けることができます。充実した学習環境で、志望校合格を目指して、日々勉学に励んでいます。

## 海外セミナー (ロンドン・シンガポール等)

～生きた英語を学ぶ!!～ (希望制)

### 人間力育成のための特別メニュー

矢田分校では、隔年の春休み期間中に、海外語学セミナーを実施しています。この語学セミナーでは、現地での活動を通して、その国の文化や歴史、考え方や生活習慣を、一人ひとりが自分の感性で受けとめ、直接肌で触れることができるように計画されています。その結果、単なる語学研修だけに留まらず、国際感覚を養う上で、有意義な機会となっています。また、多くの生徒がこのセミナー参加を機に、語学力アップに励んでおり将来へのファースト・ステップにもなっています。



小田 果朋  
3年生  
(北郷中学出身)

シンガポール訪問から学ぶ。

私はこれまで、家族と一緒に海外へ行く時は、全て親に任せてしまい、自分で努力することはありませんでした。しかし今回は、何をすることも全て自分たちで調べ、現地の人と話すという経験をし、違う言語で話す難しさや、通じた瞬間の喜びを感じる事が出来ました。将来この経験を生かして、色々な国の人々と交流をしたいです。



二見 和希  
2年生  
(日吉中学出身)

海外研修での貴重な体験。

シンガポールへの海外研修に参加し、本場の英語の難しさを体験しました。授業などでは簡単に作れるような文章でも、いざ話そうとしてみると出てこないことがあり苦労しました。英語が重要だということを改めて実感することができました。英語をこれからの生活でも意識をして、今回の経験を様々なことに生かしていきたいです。



# 実り VOICE

## Experiences

勉強も、勉強以外のことも大切…  
先輩たちの合格体験記。



渡部 裕果

平成29年卒業  
愛媛大学

志を高く。

私は矢田分校入学とともに、大きな目標と小さな目標を持つように努めました。大きな目標とは志望校のことで、小さな目標は高校生活の日々の具体的な努力目標です。私は、この二つの目標の使い分けによって、受験勉強を乗り切ることができました。また、矢田分校のモットーである「志を高く」の言葉を胸に、日々少しだけ背伸びをすることを心がけ、センター試験では、自己最高の結果をだすことができました。



長井 友香

平成27年卒業  
愛媛大学

授業に集中！先生に感謝。

私は授業に集中しました。矢田分校では質の高い授業が提供されていて、基本から発展問題まで丁寧に繰り返し教えてくださいます。私は授業を最大限に活用して、志望校に合格しました。また、先生方は、私の第一志望校に合わせて、折に触れ傾向や対策をアドバイスしてくださいました。二次指導にも熱心に取り組んでくださり、高得点を取る事が出来ました。



鳥越 峻平

平成26年卒業  
広島大学

個別指導で成績向上。

私は先生に添削指導をしてもらっていました。先生が私の成績に合わせて問題を与えてくださり、また二次試験本番のように解答をつくり、細かい所まで採点していただきました。私は、添削を受けるために、職員室や理科準備室によく通いました。そして質問したり、悩みを相談したりしました。こうした毎日の積み重ねが合格に繋がったのではないかと思います。



丸山 健太

平成25年卒業  
熊本大学

放課後の特別授業で志望校合格。

同じ目標を持つ仲間と切磋琢磨した3年間でした。私の場合、放課後の特別授業のおかげで理数系の科目の力がつき、志望校の合格を勝ち取ることができました。また、学校生活の様々な出会いの中で人間性も磨くことができたと思います。医学部では、高齢化が進み医療も高度化するなかで、幅広い専門的な知識や技術、倫理観、社会性、協調性を身に付けていきたいと考えています。

## 教員 MESSAGE

“目標なきところに努力なし 努力なきところに成長なし  
成長なきところに自己実現なし”

高い目標を立て、その実現のため日々地道な努力を重ねる —  
高校生の年代は、そのようなストイックな生活を送ることができる時期です。高校卒業後の人生は、中学卒業後のものとは全く異なります。それまでの地域社会を離れて新しい世界で、自分の生きていく道を一人で探すこととなります。どんな世界で自分の可能性を試したいのか、それを決定するのに大きな影響を与えるのが高校生活です。人生最初の岐路に位置するのが高校と言っても過言ではありません。柔軟な思考が必要な高校時代を、自由度の高い学習環境で過ごし、将来の可能性を広げてみませんか！

進路課長 三好 観四郎



# 矢田分校大学合格実績

国立大学	
大学名	21.3卒 ~29.3卒
群馬大学	1
千葉大学	2
東京外国語大学	1
滋賀大学	1
京都教育大学	1
神戸大学	1
岡山大学	2
広島大学	2
山口大学	2
徳島大学	2
香川大学	2
高知大学	2
愛媛大学	17
熊本大学	1
佐賀大学	1
大分大学	1
国立大学計	39

公立大学	
大学名	21.3卒 ~29.3卒
釧路公立大学	3
都留文科大学	1
島根県立大学	2
下関市立大学	2
尾道大学	1
高知県立大学	1
高知工科大学	1
北九州市立大学	1
公立大学計	12

私立大学	
大学名	21.3卒 ~29.3卒
道都大学	1
北海道医療大学	2
北海道薬科大学	1
酪農学園大学	1
埼玉工業大学	1
学習院大学	2
北里大学	1
成蹊大学	1
青山学院大学	1
文教大学	1
神田外語大学	1
立正大学	1
国土館大学	2
日本大学	8
武蔵大学	1
國學院大學	1
こども教育宝仙大学	1
城西国際大学	2
成城大学	3
専修大学	12
大正大学	2
多摩大学	1
桜美林大学	1
東京成徳大学	1

大学名	21.3卒 ~29.3卒
東京理科大学	1
早稲田大学	6
法政大学	4
中央大学	3
明治大学	7
明治学院	3
立教大学	3
東洋大学	2
東海大学	6
東京医科大学	1
東京音楽大学	1
東京経済大学	2
東京農業大学	3
東洋学園大学	1
拓殖大学	4
駒澤大学	2
帝京大学	8
日本歯科大学	1
創価大学	2
神奈川大学	2
神奈川歯科大学	1
名城大学	1
中部大学	1
金沢医科大学	1
大同大学	1
立命館大学	7
京都女子大学	3
同志社大学	2
同志社女子大学	2
京都橘大学	2
京都光華女子大学	2
京都造形芸術大学	1
京都美術工芸大学	1
大谷大学	2
京都外国語大学	9
京都ノートルダム女子大学	1
龍谷大学	16
仏教大学	1
京都産業大学	10
成美大学	1
関西外国語大学	16
大阪産業大学	8
大阪経済大学	7
大阪経済法科大学	2
大阪工業大学	4
大阪薬科大学	1
大阪学院大学	1
大阪女学院大学	1
四天王寺大学	1
近畿大学	29
関西看護医療大学	1
関西医療大学	1
関西福祉大学	1
関西大学	14
大阪商業大学	5
大阪大谷大学	2
大阪青山大学	1
摂南大学	11

大学名	21.3卒 ~29.3卒
阪南大学	6
追手門学院大学	4
四条畷学園大学	1
大阪学院大学	1
森ノ宮医療大学	2
羽衣国際大学	1
関西学院大学	1
宝塚造形大学	1
神戸学院大学	13
神戸松蔭女子学院大学	3
神戸山手大学	1
神戸親和女子大学	1
神戸夙川学院大学	1
甲南大学	3
甲南女子大学	3
武庫川女子大学	1
兵庫医療大学	1
帝塚山学院大学	3
帝塚山大学	1
神戸女子大学	5
奈良大学	9
流通科学大学	2
岡山理科大学	27
川崎医科大学	1
川崎医療福祉大学	3
吉備国際大学	1
山陽学園大学	1
就実大学	1
岡山商科大学	2
くらしき作陽大学	3
福山大学	11
福山平成大学	1
広島経済大学	16
広島工業大学	15
広島国際大学	9
広島修道大学	2
安田女子大学	3
広島国際学院大学	4
広島文化学園大学	2
広島女学院大学	4
日本赤十字広島看護大学	1
高松大学	1
聖カタリナ大学	2
四国大学	3
松山大学	100
徳島文理大学	27
福岡工業大学	2
福岡大学	1
九州産業大学	2
九州国際大学	3
福岡経済大学	1
九州女子大学	2
聖マリア学院大学	1
日本文理大学	1
立命館アジア太平洋大学	4
鹿児島国際大学	1
私立大学計	604

# 矢田で過ごす充実の3年間

よく学び、よく笑う。ひとりひとりが主役であり感動と発見がいっぱいの毎日。

## 年間スケジュール



4

April

始業式/入学式  
歓迎レセプション



10

October

修学旅行  
2学期中間考査  
東予地区新人大会  
英語検定



5

May

創立記念日  
遠足  
県高校総体予選  
1学期中間考査  
漢字検定  
集団宿泊研修



11

November

文化祭  
大学教授による特別授業  
県新人大会  
漢字検定  
農作業体験



6

June

3年生進路説明会  
大学教授による特別授業  
県高校総体  
英語検定



12

December

2学期末考査  
クラスマッチ  
冬季課外授業  
数学検定



7

July

1学期末考査  
クラスマッチ  
ボランティア活動  
夏季課外授業  
数学検定



1

January

矢田分校入試  
3年生学年末考査  
留学生との交流



8

August

面接マナー講座  
大学オープンキャンパスツアー  
夏季課外授業  
漢字検定



2

February

英語検定  
漢字検定



9

September

運動会



3

March

卒業式  
1・2年生学年末考査  
救命講習会  
海外セミナー  
数学検定



心身を鍛え、感性を磨く

## 文武両道の実践

仲間と一緒に活動できる喜びを感じる。

### 部活動

水泳部・テニス部・陸上競技部・サッカー部・ボート部・バスケットボール部・卓球部・野球部・新聞部・アフリカ村おこし企画部・情報処理部・文芸部・バドミントン同好会

### 過去1年間の成績

平成28年度愛媛県高等学校新人大会  
陸上競技部 ハンマー投 3位 竹中颯志

平成28年度四国高等学校新人大会  
陸上競技部 ハンマー投 4位 竹中颯志

平成28年度愛媛県高等学校剣道新人大会  
男女団体出場

平成28年度全国高等学校総合体育大会  
陸上競技部 ハンマー投 竹中颯志 出場

平成29年度全国高等学校総合体育大会  
陸上競技部 ハンマー投 竹中颯志 出場

平成29年度四国高等学校総合体育大会  
陸上競技部 ハンマー投 4位 竹中颯志 砲丸投 石川莉乃 出場  
水泳部 石川実那 自由形 400m 800m 出場

平成29年度愛媛県高等学校総合体育大会  
陸上競技部 ハンマー投 3位 竹中颯志 砲丸投 3位 石川莉乃  
テニス部 男子団体出場  
剣道部 女子団体出場  
水泳部 石川実那 自由形 400m 6位 800m 3位

## 本校生徒としてのアイデンティティー

3年間共にする制服に  
愛着と誇りを持って。



赤と白のラインがコーディネートアクセントに。清楚な薄いブルーのシャツ。



ネクタイと共通のライン。取り外しがワンタッチのりボン。上品な淡いピンクのシャツ。



Kinloch Anderson監修による  
世界でたったひとつの  
オリジナルタータンチェック。

ネイビーの3ボタン・シングルブレザー。左胸にあるエンブレムは、明徳の校歌の歌詞にある「不死鳥」がモチーフ。不死鳥の尾の部分には今治明徳の「I」と「M」が。ブリティッシュな巻きスカート風のベルト飾りがポイント。

エリザベス2世女王陛下、エジンバラ公、チャールズ皇太子など、英国王室で使われているタータンは全てキンロック・アンダーソンが献納したのもです。

# 国と愛媛県の就学支援金制度

## 1. 高等学校等就学支援金制度

(1) 本制度は、授業料に充てるための就学支援金を支給することにより、高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を図り、教育の実質的な機会均等に寄与することを目的に制定された制度です。なお、対象者は市町村民税所得割額が30万4,200円（年収910万円程度）未満の世帯となります。

(2) 就学支援金制度の内容

(毎月の授業料における国・県の補助金額と自己負担額)

	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)
	年収相当 (注1)	市町村民税所得割額 (親権者全員の合計)	加算区分	国の就学支援金	県・減免事業補助金	自己負担額
①	250万円 未満相当	0 (非課税)	2.5倍 加算	23,000円 (注2) (9,900円×2.5倍)	0円	なし
②	250万円～ 350万円 未満相当	1円以上 51,300円未満	2倍 加算	19,800円 (9,900円×2倍)	3,200円	なし
③	350万円～ 590万円 未満相当	51,300円以上 154,500円未満	1.5倍 加算	14,850円 (9,900円×1.5倍)	0円	8,150円
④	590万円～ 910万円 未満相当	154,500円以上 304,200円未満	基本額	9,900円 (9,900円×1倍)	0円	13,100円
⑤	910万円 以上相当	304,200円以上	対象外	0円	0円	23,000円

※注1 年収相当は、両親と子供2人の世帯の場合の目安です。実際は保護者等(親権者全員)の課税証明書に記載の市町村民税所得割額の合計額(表の(イ)部分)で加算区分を判断します。

※注2 ①の2.5倍加算の金額は9,900円×2.5倍=24,750円となりますが、授業料の範囲内での補助となりますので23,000円となります。(授業料は本校・分校ともに月額23,000円です。)

(参考)

- ・市町村民税所得割額により加算区分、補助金額、及び自己負担額が決定します。
- ・市町村民税所得割額合計が304,200円未満の世帯(①～④まで)は、授業料23,000円から就学支援金基本額9,900円が予め差し引かれて口座引落としとなります。なお、就学支援金基本額9,900円以外の補助金は、後日年数回に分けて返金となります。
- ・市町村民税所得割額合計が304,200円以上の世帯(⑤)は、就学支援金の対象外となります。

## 2. 愛媛県私立高等学校授業料減免事業補助金

(1) 本制度は、愛媛県が県内の低所得世帯を対象に授業料と就学支援金の差額を助成し、授業料を実質無償化する制度です。

(2) 授業料減免事業補助金の内容

①補助対象者

保護者の市町村民税所得割額が1円以上51,300円未満(年収250万円以上350万円未満相当)の世帯(加算区分が2倍加算の世帯)

②補助金額(月額)

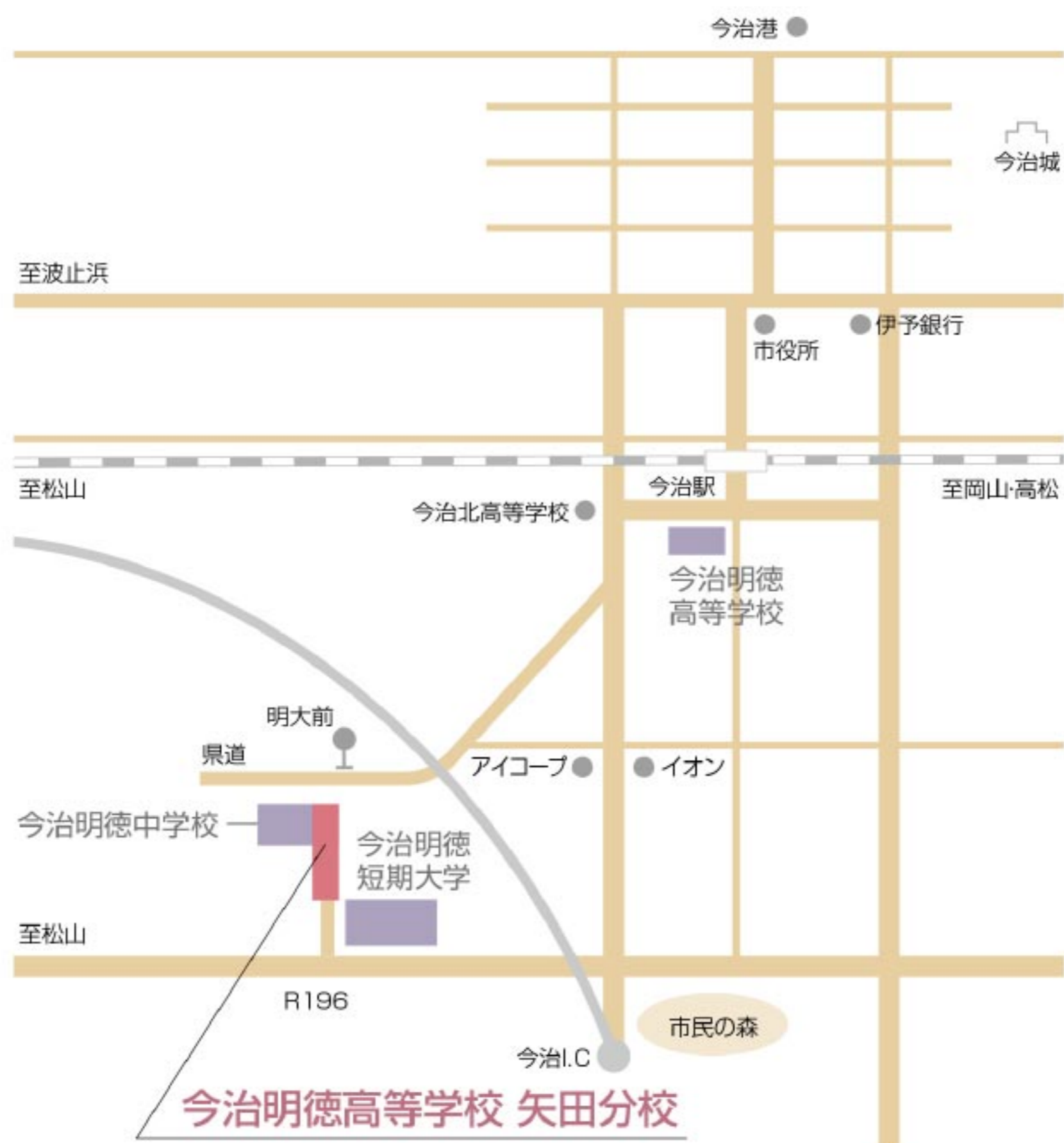
月額授業料(23,000円)と就学支援金による給付額(9,900円×2倍=19,800円)との差額(23,000円-19,800円=3,200円)

# 矢田分校 推薦入試（専願）

- 募集人員** 全日制・普通科 第1学年（修業年限3年）矢田分校40名程度
- 出願資格** (1)平成30年3月末日までに中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者  
または中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者  
(2)中学校等を卒業した者または中等教育学校の前期課程を修了した者  
(3)中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者  
(4)専願で入学を希望する者  
(5)英語・国語もしくは英語・数学の2教科の第3学年1学期または2学期の評定（5段階評定）の平均値が2.5以上であれば、受検できます。  
以上の条件を満たしており、中学校長が推薦する者
- 出願手続** (1)入学願書 本校指定の様式（推薦書も含まれています。）  
(2)調査書 出身中学校等において作成したもの  
(3)検定料 10,000円（現金書留または郵便為替でも可）  
（納入した検定料は理由のいかんを問わず返還できません。）  
上記の書類と検定料を一括して本校校舎（今治市北日吉町一丁目4番47号）へ提出の上、受検票を受け取ってください。（分校校舎では取り扱いません。）
- 出願期間** 平成30年1月4日（木）～1月11日（木）  
出願は土曜日・日曜日・祝日を除きます。  
ただし、1月4日（木）～1月10日（水）の期間は16:00までをお願いします。  
1月11日（木）の最終日は正午までをお願いします。
- 検査教科** 英語・国語もしくは英語・数学の2教科と作文
- 検査期日** 平成30年1月16日（火）  
志願者は受検票・筆記用具・上履きを持参してください。
- 検査会場** 矢田分校校舎（今治市阿方甲287番地） TEL (0898) 25-3787
- 検査内容**
- |             |             |
|-------------|-------------|
| 点呼・諸注意      | 13:00～13:10 |
| 学力検査（英語）    | 13:20～14:10 |
| 学力検査（国語か数学） | 14:25～15:15 |
| 作文          | 15:30～15:55 |
| 面接          | 16:05～      |
- 選考方法** 調査書・学力検査・作文・面接により総合判定します。
- 合格発表** 平成30年1月22日（月） 中学校長に通知します。
- 入学手続期限** 平成30年1月30日（火）
- 入学手続** (1)合格者は入学金30,000円、施設設備費90,000円（計120,000円）を、平成30年1月30日（火）までに、最寄りの郵便局で払い込んでください。  
(2)期限までに入学金等の納入がない場合は、入学の意思なきものとして合格を取り消します。  
(3)一旦納入いただきました入学金・施設設備費につきましては、返還いたしませんので、ご了承ください。
- 学 費**
- |                                 |             |         |
|---------------------------------|-------------|---------|
| (1)入学式当日納入するもの                  | 体育文化後援会入会金  | 10,000円 |
|                                 | 生徒会入会金      | 3,000円  |
|                                 | 計           | 13,000円 |
| (2)入学後毎月納入するもの<br>（4月分は入学式当日納入） | 授業料         | 23,000円 |
|                                 | 生徒会費・PTA会費等 | 2,800円  |
|                                 | 教育充実費       | 4,000円  |
|                                 | 計           | 29,800円 |
- （ただし、社会情勢の変動により金額を若干変更することがあります。）
- 服装・その他** 本校指定の制服を、入学後は必ず着用しなければなりません。

# 矢田分校 一般入試（併願）

- 募集人員** 全日制・普通科 第1学年（修業年限3年）矢田分校80名（推薦を含む）
- 出願資格** (1)平成30年3月末日までに中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者  
または中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者  
(2)中学校等を卒業した者または中等教育学校の前期課程を修了した者  
(3)中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
- 出願手続** (1)入学願書 本校指定の様式  
(2)調査書 出身中学校等において作成したもの  
(3)検定料 10,000円（現金書留または郵便為替でも可）  
（納入した検定料は理由のいかんを問わず返還できません。）  
上記の書類と検定料を一括して本社校舎（今治市北日吉町一丁目4番47号）へ提出の上、受検票を受け取ってください。（分校校舎では取り扱いません。）
- 出願期間** 平成30年1月4日（木）～1月11日（木）  
出願は土曜日・日曜日・祝日を除きます。  
ただし、1月4日（木）～1月10日（水）の期間は16：00までにお願ひします。  
1月11日（木）の最終日は正午までにお願ひします。
- 検査教科** 5教科 国語・国語（作文）・社会・数学・理科・英語（リスニングを含む）
- 検査期日** 平成30年1月23日（火）  
志願者は受検票・筆記用具・弁当を持参してください。
- 検査会場** ◎本校校舎（今治市北日吉町一丁目4番47号） TEL（0898）22-6767  
※矢田分校校舎では受検できませんのでご注意ください。  
◎新居浜ユアーズ（新居浜市泉宮町5-8） TEL（0897）33-3535  
◎西条商工会館（西条市朔日市779-8） TEL（0897）56-2200  
◎JA周桑（西条市丹原町池田1701-1） TEL（0898）68-7800
- 検査内容** 点呼・諸注意 8：35～ 8：45  
国語（作文） 8：55～ 9：20  
国語 9：35～10：20  
理科 10：35～11：25  
社会 11：40～12：30  
(昼食) 12：30～13：10  
数学 13：15～14：05  
英語 14：20～15：10  
面接 15：20～
- 選考方法** 調査書・学力検査・作文・面接により総合判定します。
- 合格発表** 平成30年1月29日（月） 中学校長に通知します。
- 入学手続期限** 平成30年2月6日（火）
- 入学手続** (1)合格者は入学金30,000円を、平成30年2月6日（火）までに、最寄りの郵便局で払い込んでください。  
(2)期限までに入学金の払い込みがない場合は、入学の意思なきものとして合格を取り消します。  
(3)一旦納入いただきました入学金につきましては、返還いたしませんので、ご了承ください。
- 学 費** (1)入学式当日納入するもの
- |            |          |
|------------|----------|
| 施設設備費      | 90,000円  |
| 体育文化後援会入会金 | 10,000円  |
| 生徒会入会金     | 3,000円   |
| 計          | 103,000円 |
- (2)入学後毎月納入するもの（4月分は入学式当日納入）
- |             |         |
|-------------|---------|
| 授業料         | 23,000円 |
| 生徒会費・PTA会費等 | 2,800円  |
| 教育充実費       | 4,000円  |
| 計           | 29,800円 |
- （ただし、社会情勢の変動により金額を若干変更することがあります。）
- 服装・その他** 本校指定の制服を、入学後は必ず着用しなければなりません。



## 今治明德高等学校 矢田分校

〒794-0081 今治市阿方甲287番地

TEL.0898-25-3787

FAX.0898-25-6388

E-mail meitoku@icknet.ne.jp

<http://www.ima-meitoku.ed.jp/yatabun/>